

都市再生整備計画

あさみや
朝宮 地区

(第4回変更)

あいち けん かす が い し
愛知 県 春日井市

令和7年3月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	■
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	□
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	□
まちなかウォークアブル推進事業	□

目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	愛知県	市町村名	かすがいし 春日井市	地区名	あさみやちく 朝宮地区	面積	884 ha
計画期間	令和2年度～令和6年度	交付期間	令和2年度～令和6年度				

目標
大目標 安全・安心で生きがいが育つまちづくり 目標1. スポーツ交流拠点となる公園整備によりスポーツ振興と健康増進に寄与するまちづくり 目標2. 災害に強く住民が安心して暮らせるまちづくり
目標設定の根拠
都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方針を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針) 春日井市は名古屋市に隣接し、JR中央本線等都心部への交通手段にも恵まれており、土地区画整理事業により都市基盤整備が進められたことにより、名古屋圏を代表する生活都市として発展してきた。しかし、今後人口が減少することが予想されており、春日井市を持続可能なまちとするため、立地適正化計画を策定し、ライフタウンとしてくらしやすい集約型都市構造の実現に向けた取組みを行っている。 当地区は朝宮公園を始めとしたスポーツ施設が設置されているが、それぞれの施設は相互に利用を促進するような機能は備わっておらず、有効な活用が図られていない。このため、当事業によって朝宮公園を屋外スポーツ施設の拠点として整備し、近隣のスポーツ施設と連携して市民のスポーツ振興と健康増進を図るとともに、防災機能の拡充を図り、安全・安心で生きがいが育つまちづくりを推進する。
まちづくりの経緯及び現況 ・これまで春日井市では、名古屋市に隣接する住宅都市として人口の増加に応じた市街地の拡大とこれに対応した道路・公園・下水道などの都市基盤の整備を推進してきた。しかし、今後人口が減少することが予想されており、春日井市を持続可能なまちとするため、平成28年度に都市機能誘導区域、平成29年度に居住誘導区域を設定した立地適正化計画を策定することにより、ライフタウンとして暮らしやすい集約型都市構造の実現に向けた取組みを行っている。 ・当市では、文化とスポーツを通した市民相互の信頼と絆によって地域の交流を深め、市民の誰もが「いつでも・どこでも・いつまでも」スポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会を実現し、明るく心豊かで活力あるまちをめざし、平成29年3月に「文化・スポーツ都市宣言」を行った。 ・しかし、市内には「文化・スポーツ都市」としてふさわしい屋外スポーツ施設がなく、陸上競技を始めとする各種スポーツ大会の開催や安全・安心に練習を行うための環境が整っていないため、供用開始から30年以上が経過し老朽化した朝宮公園を平成29年4月に愛知県から春日井市に移管を受け、多目的総合運動広場(陸上競技場)等の整備を行う。
課題 ・春日井市には、「文化・スポーツ都市」としてふさわしい屋外スポーツ施設がなく、陸上競技を始めとする各種スポーツ大会の開催や安全・安心に練習を行うための環境が整っていない。 ・市民の誰もが「いつでも」、「どこでも」、「いつまでも」スポーツに親しむことができる環境整備ときっかけづくりが必要である。 ・各グラウンドの透水性悪化、突然の雨や猛暑に対応するための設備が不十分であるとともに、各グラウンドを一体的に利用するための機能がない。
将来ビジョン(中長期) ■第六次総合計画(平成29年度策定)による位置付け ○基本目標3「思いやりと生きがいが育つまち」 ・誰もが「いつでも」、「どこでも」、「いつまでも」文化やスポーツに親しみ、生きがいを持って、心豊かに暮らすことができるまちづくり (施策)文化・スポーツ・生涯学習の推進 ・身近にスポーツに親しむことができる機会や場を確保し、生涯スポーツやコミュニティスポーツを推進するとともに、スポーツ活動を支える人材の育成を推進し、誰もがいつでもスポーツを楽しむことができる環境づくりを推進します。 ■春日井市都市計画マスタープラン(令和元年度策定)による位置付け ○公園・緑地 ・市民の多様なレクリエーション需要に対応した朝宮公園や落合公園などの大規模な都市公園を、緑の拠点として位置づけます。 ・朝宮公園は、「文化・スポーツ都市」としてふさわしい、多目的総合運動広場(陸上競技場)等を有する屋外スポーツ施設の拠点として整備し、近隣のスポーツ施設と連携して市民のスポーツ振興と健康増進を図るとともに、防災機能の拡充を図ります。 ○都市防災・防犯 ・地震・火災など災害に強く、高齢者や障がい者を始め、すべての市民が安心して生活できるまちづくりを行います。 そのため、防災の視点から、土地利用や道路、公園、河川などの都市基盤施設などの計画を検討し、防災機能の向上を目指した取組みを進めます。
■春日井市スポーツ振興基本方針(平成25年度策定)による位置付け ○スポーツ施設の整備充実 ・競技スポーツの普及のため、様々な種目に対応できる、多目的総合運動広場(陸上競技場)の整備について調査研究を進めます。

都市構造再編集集中支援事業の計画							
都市機能配置の考え方 ・本地区は市役所や輸送力の高い国道19号線と近接し、生活利便性が高い地区であることから、良好な住宅地としての都市機能の充実を図る。							
都市再生整備計画の目標を達成するうえで必要な誘導施設の考え方							
都市の再生のために必要となるその他の交付対象事業等 ・本事業において公園、広場などの都市基盤整備を行うことにより、健康水準及び防災性の向上を図り、良好な住環境の形成に寄与する。 ・落合公園と本事業の中心地となる朝宮公園を結ぶふれあい緑道を「健康・スポーツ緑道」として、ウォーキングに親しむための環境整備を行う。							

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
ふれあい緑道を中心としたウォーキング等の健康づくりイベント・講座の参加者数	人	ふれあい緑道を中心としたウォーキング等の健康づくりイベント・講座に参加した人数	施設の整備により、ふれあい緑道を中心としたウォーキング等の健康づくりイベント・講座への参加者数の増加で評価する。	59人	令和元年度	1,500人	令和6年度
朝宮地区における大規模大会の開催回数	回	朝宮地区における大規模大会の開催回数	スポーツ施設の整備により、大規模大会の開催回数の増加で評価する。	4大会	平成30年度	11大会	令和6年度
災害に対して不安なく暮らせると思う人の割合	%	市民意識調査で「災害に対して不安なく暮らせると思う」と答えた人の数/アンケート回答総数×100	災害に対して不安なく暮らせると思う人の割合の増加により評価する。	39.3%	平成28年度	40.0%	令和6年度
広域避難場所である朝宮公園の収容可能人数	人	朝宮公園の収容可能エリア(広場等)に収容可能な人数	収容可能面積の増加で評価する。	52,200人	平成30年度	58,800人	令和6年度

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
【スポーツ交流拠点となる公園整備によりスポーツ振興と健康増進に寄与するまちづくり】 ・市民の誰もが「いつでも」、「どこでも」、「いつまでも」スポーツに親しむことができる施設と環境を整備する。 ・スポーツ大会の誘致や開催を行い、地域住民の観戦の機会を増やすとともに、大会関連事業の実施により地域活性化を図る。		■基幹事業 ・公園 ・地域生活基盤施設(広場整備) ・地域生活基盤施設(情報板) □提案事業 ・地域創造支援事業(パンフレットの作成) ・事業活用調査(事業効果分析) ○関連事業 ・—
【災害に強く住民が安心して暮らせるまちづくり】 ・災害時に地域住民が避難するための広域避難場所としての機能拡充を図る。 ・広域避難場所までの安全・安心な避難ルートの確保を図る。		■基幹事業 ・公園 ・地域生活基盤施設(情報板) □提案事業 ・— ○関連事業 ・—
その他		

様式(1)-④-1

(金額の単位は百万円)

...A

...B

	合計(A+B)
--	---------

0

The map illustrates the Asahi-cho area with various planning projects. Key features include:

- Basic Projects (基幹事業):** Indicated by yellow boxes, these include:
 - Asahi Park Improvement (朝宮公園整備)
 - Regional Life Base Facility Grounds (前高グラウンド) (地域生活基盤施設 広場(前高グラウンド))
 - Information Board Placement (情報板設置(区域内))
 - Central Park Grounds (中央公園グラウンド) (地域生活基盤施設 広場(中央公園グラウンド))
- Proposed Projects (提案事業):** Indicated by white boxes, these include:
 - Pamphlet Creation (パンフレット作成) (地域創造支援事業)
- Residential Guidance Area (居住誘導区域):** Shown as a dashed blue line.
- Planning Area (計画区域):** Shown as a solid red line.
- Other Labels:** Locations such as Niigata Station (牛山駅), Asahi Station (春日井駅), City Office (市役所), and various parks like Asahi Park (朝宮公園) and Fureai Greenway (ふれあい緑道).
- Legend (凡例):** Located in the bottom right, it defines the symbols used for the different project types and boundaries.
- Scale:** A scale bar at the bottom right indicates distances from 0 to 3 km.

朝宮地区(愛知県春日井市) 整備方針概要図(都市構造再編集集中支援事業)

目標	安全・安心で生きがいが育つまちづくり ・【目標】スポーツ交流拠点となる公園整備によりスポーツ振興と健康増進に寄与するまちづくり ・【目標】災害に強く住民が安心して暮らせるまちづくり	代表的な指標	ふれあい緑道を中心としたウォーキング等の健康づくりイベント・講座の参加者数 (人/年)	59	(R01年度)	→	1,500	(R6年度)
			朝宮地区における大規模大会の開催回数 (回/年)	4	(H30年度)	→	11	(R6年度)
			災害に対して不安なく暮らせると思う人の割合(アンケート:市民割合) (%)	39.3	(H28年度)	→	40.0	(R6年度)

